

WG1「中小企業交流」

－日本側主幹－

■目標

JETROのRIT事業や先端技術交流事業、商工会議所の進める国際交流事業等を活用しながらバイオ、ナノテクなどの機械振興を中心に、中小企業およびクラスターの連携を成功させる

■アクションプラン

- ・本会議に向け来日するイタリアからの企業ミッションおよび産業クラスターを中心に、中小企業同士のビジネスマッチングを実施する
- ・後継者問題が深刻化する中小企業への資本注入による事業提携

■参加企業・団体

日本側：JETRO、日本、東京商工会議所（仙台商工会議所）、
八木通商、伊藤忠商事ほか
イタリア側：ピエモンテ州およびベネト州産業クラスター



WG2「ビジネス環境整備（ルール規制／知財）」

－日本側主幹－

■目標

日－EUの両地域経済や産業界が直面する課題に対応した枠組やルールづくりに向け、日伊両国が中心となってより活発な投資交流を促進させるビジネス環境の整備を目指す

■アクションプラン

日伊経済界として日－EU経済統合協定の締結を後押ししながら、事業連携強化のための提案を行う

- ①日伊が誇る”ブランド”を損なう事項（模倣品や産地偽装等）の対策
- ②アセアンEPA、スイスEPAを検証しながら、日伊連携からEUとのEPA・EIAについて検討

■参加企業・団体

日本側：JETRO、本田技研工業、ソニー、東芝、伊藤忠商事ほか
イタリア側：在日イタリア商工会議所、シズベルほか

WG3「エネルギー」

－イタリア側主幹－

■目標

太陽電池・風力エネルギー・バイオマス(再生可能資源)などの再生可能エネルギー関連、スマートグリッドや原子力関連での日伊企業の相互技術の共有を図り、事業提携を目標とする

■アクションプラン

再生可能エネルギー比率を高めていくことは日伊共通のエネルギー政策であることから、原子力、再生可能エネルギー、スマートグリッド分野における事業提携を目指したビジネスマッチングを実現する

■参加企業・団体

日本側: 三菱重工業、シャープ、日立、丸紅、日東電工ほか
イタリア側: エネル、アンサンルドエナルジーアほか

WG4「自然災害管理」

ーイタリア側主幹ー

■目標

地震・津波・ハリケーン・火災などの自然災害に対する危機管理と国民保護の為の統合システムを構築する

■アクションプラン

地震の多い日本とイタリアにおいて、災害発生時の生存者救助のためのレーダー、救助機器といった技術の共同開発・利用、といった分野での事業提携を目指したビジネスマッチングを実現する

■参加企業・団体

日本側：コベルコ建機、日本スペースイメージング、丸紅、NECほか
イタリア側：Civil Protection Department、ユーロテック、
テレコムイタリアほか